

SUEMURA EIICHIRO

守谷市議会議員

すえむら 英一郎

後援会ニュース

MORIYA CITY COUNCIL MEMBER



もりや市議会だより 2018年4月号 【討議資料】

平成30年度一般会計予算案への修正案が可決されました

平成30年度守谷市一般会計予算案に対する修正案が提出され、本会議において賛成多数で可決されました。

修正がなされたのは、中央公民館の改修工事費用に関する部分です。

原案においては、平成30年度から31年度、2か年にわたる継続費で約7億5千万円の改修工事予算案が組まれていましたが、元々予定されていた空調設備の修理費用だけを残す形で、約2億6千5百万円へと減額修正となりました。

中央公民館に関して現在工事設計が行われていますが、最終的にどんな内容で改修工事を行うのか、いまだ確定していません。

空調設備の故障に伴う修理の必要性は認識されていましたが、その他改修費用の膨らみ具合によっては改修ではなく、全面的な建て替えの可能性も考慮すべきとの声もありました。

加えて、中央公民館に音楽ホール的な機能を持たせてほしい、ないしは全く別に音楽ホールを新設してほしいという趣旨の請願が市議会に対して上がってきていることも考慮すると、現時点で「改修工事ありき」の予算案は容認できるものではないという意見が大半を占めました。

根本的なところ、議会においてさまざま意見はあっても、予算はどうせ通してもらえらうという、甘くみる感覚が行政側にあったのは否めないと感じます。

